

期 日 令和2年2月19日（水）18:30～
会 場 本別町体育館研修室

新津・菅原・斎・谷川・小林・寺島・今村

1. 開 会

2. 新津部会長あいさつ

3. 議 事

- ① 1章2節 1項 幼児教育の充実、2項 義務局育の充実 3項 高校教育の充実 について
委員より意見・質問（総括シート [11月14日配布資料1](#) P4～14）

・基本方針⇒家庭や地域における教育機能の充実／私立幼稚園の安定的な運営／生きる力をみにつけるための教育／豊かな人間性と思いやりの心を養う教育／コミュニティスクールの導入／学校施設の整備や教育環境の充実／食物アレルギー対応と特色ある学校給食／本別高校の存続

・事前質問 [2月19日配布資料](#) P2～4

＝1-2-1（1）幼児教育の充実

家庭教育支援事業⇒各々の担当にマッチした事業を展開、発展的解消。参加人数は増加。

1号認定割合が増えたのは⇒共働き、ひとり親が増。保護者の就労時間の増。

＝1-2-1（3）私立幼稚園を利用する保護者への支援

浦幌町からの受け入れ費用は⇒保護者負担と浦幌町の負担。

＝1-2-2（1）特色ある教育内容の充実

音楽備品のメンテナンスについて⇒備品の購入は2年度以降に変更。メンテナンスは修繕費で。ピアノ調律は年2回。

＝1-2-2（2）個性を伸ばす教育活動の充実

スクールバスの距離要件の変更で事業費の増加や中学生の部活動への影響は⇒費用の大幅な増はない。部活終了後に下校バス時間を設定。

＝1-2-2（4）教職員研修・研究活動の充実

ノーテレビデーと合わせてスマホを使わない日を設定しては⇒コミュニティスクールで協議して進める

H31年度予算が多いのは？⇒社会科副読本の作成印刷費。

＝1-2-3（1）本別高校の教育を考える会活動充実 教職員研修・研究活動の充実

生徒全員が同じように配分を受けられるように。行政はサポートにまわるべきでは。⇒2学年の希望者にカナダ研修を実施する。保護者等の意見は役員会等でいただき事業を進めている。

・事務局評価B（達成率60%～80%未満）

幼保連携型認定こども園開設／3～5歳までの保育料完全無償化（給食費も）／英語教育を幼児期から／アレルギー対応食の実施／給食の地場野菜使用／スクールバスの要件改善／社会科副読本作成／学校施設の維持／本別高校支援

② 1章3節 1項 社会教育の充実、2項 社会体育の充実 について委員より意見・質問
(総括シート [11月14日配布資料1](#) P15~25)

- ・基本方針⇒生涯各期における社会教育の充実／社会教育施設の整備／生涯スポーツ活動の基盤となる環境づくり／スポーツ活動の日常化の促進／運動公園の整備
- ・事前質問＝なし
- ・事務局評価B（達成率 60%～80%未満）
青年教育・老年教育の実施／公民館施設の椅子・テーブル更新／図書館トイレ・授乳室改修／図書館ボランティアとの事業実施／ほんべつボランティアクラブかめの活動／ほんべつ学びガイドブック、学びの日だよりの発行／青年協議会活動／各団体と連携した文化活動の推進／健康ウィークの開催／体育協会と連携した活動／スポーツ推進委員・指導員活動／文化・スポーツ全道・全国大会助成

③ 3章1節 1項 地域福祉の充実産、2項 子育て環境の整備 3項 高齢者福祉・介護保険事業の充実、4項 障がい者福祉の充実 5項 ひとり親家庭福祉の充実 第6項 社会保障の充実 について委員より意見・質問 （総括シート [11月14日配布資料1](#) P90~128）

- ・基本方針⇒自助、共助、公助による地域福祉の充実／子どもを育てやすい環境の整備／高齢者が自分らしく安心していきいきと暮らし続けることの実現／障がい者施策における自立と共生社会の実現／ひとり親家庭が安心して子育てできる環境支援／きめ細かい国民健康保険事業の運営／後期高齢者医療制度の円滑な運営／国民年金制度の普及と加入促進
- ・事前質問＝[2月19日配布資料](#) P10
＝3-1-1（2）安全で安心して暮らせるまちづくり
障がいサービスマップとは？⇒障がい者福祉サービス情報を掲載し、サービス事業所に配布したもの。希望者にも配布。
勇足いきがい館、世代交流館の修繕予算確保は⇒20年を経過し大規模修繕が必要な時期に来ているため、計画的に実施していく。小破修繕は随時行ってきている。
＝3-1-1（3）地域ですべての人を包み支え合うしくみづくり
福祉でまちづくり宣言参加者が多いと見るか少ないと見てるか？⇒少ない人数とは考えていないものの固定化していると認識。
日本赤十字社分区事業費がゼロとなっている⇒共同募金を赤十字社に納め、そこから交付金を受けて活動している。
- ・事務局評価B（達成率 60%～80%未満）
在宅福祉ネットワーク事業／生活困窮者自立支援推進／安心生活創造事業／民生委員児童員活動／障がい者グループホーム設置／健康長寿のまちづくり会議開催／子育て支援拠点事業／ファミリーサポートセンター活動／幼保連携型認定こども園開設／保育環境の充実／児童虐待防止活動／児童発達支援センターよつば活動／児童館・学童保育事業／高校卒業までの医療費助成／特別養護老人ホーム建設協議／住宅改修費助成／高齢者向け住宅の整備／緊急通報システム／はいかい高齢者等 SOS ネットワークシステム／通所型介護予防事業／高齢者家族やすらぎ支援事業／在宅生活サービス提供／銀河サロン運営／障がい者週間記念事業／農福商連携事業／特定健康診査

④ 3章2節 1項 健康づくりの推進、2項 医療体制の充実 において委員より意見・質問
(総括シート 11月14日配布資料1 P130~143)

- ・ 基本方針⇒各種健診及び保健指導と相談体制の充実／思春期保健活動の強化／生活習慣病や感染予防／医療ネットワークの整備／医療体制の充実／医療従事者の安定確保／信頼される病院づくり／救急医療の充実
- ・ 事前質問=2月19日配布資料 P10、11
 - =3-2-2 (3) 地域ですべての人を包み支え合うしくみづくり
国保病院の中長期計画の更新は⇒平成 29 年3月に令和2年度までの本別町国民健康保険病院新改革プランを定めた。
 - =3-2-2 (6) 救急医療の充実
1日平均3人程の時間外救急があるが維持体制が難しいのでは⇒救急対応は無くってはならないので、緊急度の低いものの受診を減らすなど住民理解と協力を。
- ・ 事務局評価B (達成率 60%~80%未満)
子育て支援世代包括支援センター活動／妊産婦個別歯科検診の助成／不妊治療助成／妊産婦検診交通費助成／出産費用の助成／特定検診の受診率向上／がん検診受診率向上／こころのほっと相談／乳幼児・高齢者の予防接種実施／エキノコックス症検診／食生活改善推進委員活動／診療所との連携／地域連携室の設置／常勤医師配置による診療維持／健康診断による疾病予防／各専門診療科開設／救急医療確保